

# 画像処理及び演習 第4回 課題説明

課題1 ヒストグラムを用いた閾値設定による物体と背景の切り分け

課題2 ヒストグラムを用いた 閾値設定による対象物体の切り出し

チャレンジ課題 p-タイル法による物体と背景の切り分け

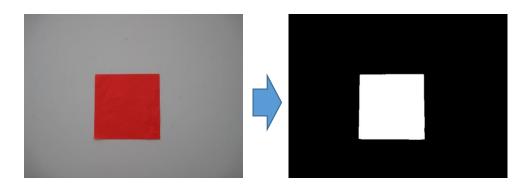
### 課題1 ヒストグラムを用いた 閾値設定による物体と背景の切り分け

◆ red\_rectangle.jpg グレースケールで読み込み、

赤領域を物体(白: 255),

残りを背景(黒: 0)として,

二値化せよ.



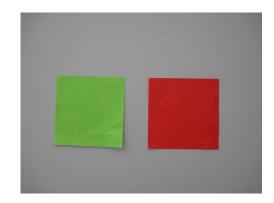
【ヒント】ヒストグラムを作成して、目視で閾値を求めて 二値化すればよい

提出ファイル: 04\_01\_x19\*\*\*.cpp 04\_01\_x19\*\*\*.jpg (tiffでもよい)

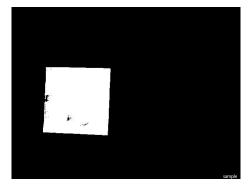
#### 課題2 ヒストグラムを用いた 閾値設定による対象物体の切り出し

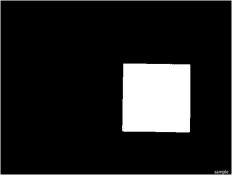
入力画像 red\_green\_rectangle.jpg から、緑の領域、赤の領域をそれぞれ切り出して表示せよ。

注:カラーで入力せよ。 表示精度は高くなくても良い



同時に実現できなくても、 コメント文でもいい. 2ファイルでもいいです.







### 課題2 ヒストグラムを用いた 閾値設定による対象物体の切り出し

【ヒント】

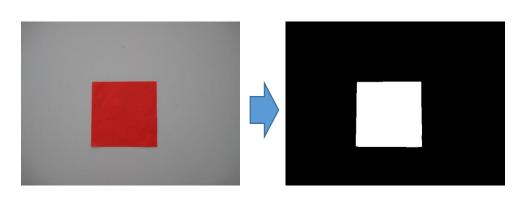
カラーヒストグラムを作成(グレーとの比較) ヒストグラムから谷間の値(閾値)を見つける (目視で良い)

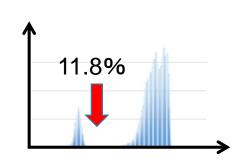
閾値に基づいて, 緑と赤を分離する

提出ファイル: 04\_02\_x19\*\*\*.cpp
04\_02\_green\_x19\*\*\*.jpg、04\_02\_red\_x19\*\*\*.jpg
(tiffでもよい)

#### チャレンジ課題 p-タイル法による物体と背景の切り分け

P-タイル法(教科書p.61) rectangle.jpgをグレースケールで読み込み, 画素値が小さい方から数えて全体の11.8%の画素を物体(白), 残りを背景(黒)として, 二値化せよ. プログラムで11.8という記載が必要





提出ファイル: 04\_ch\_x19\*\*\*.cpp、04ch\_x19\*\*\*.jpg (tiffでもよい)

## ■チャレンジ課題のヒント

- 1.変数の宣言
- 2.画像 (グレースケール) の読み込み
- 3.出力画像のメモリ確保 (グレー)
- 4.Pタイル法で11.8%に相当する画素数を求める.
- 5.ヒストグラム用配列の初期化
- 6.ヒストグラムの生成 (計算)
- 7.階級(閾値)の算出
- 8.二值化
- 9.表示